



FUJIEDA ROTARY CLUB

藤枝ロータリークラブ会報

例 会：毎週水曜日 小杉苑 藤枝市青木2-35-30 TEL 054-641-3321
 事務局：藤枝市青木1-11-10 TEL 054-647-2300 FAX 054-647-2040
 URL <http://www.fujieda-rotary.org/> E-mail club1972@fujieda-rotary.org



【蓮】
写真提供：櫻井龍太君

会長：仲田 廣志 副会長：大塚 博巳 幹事：池ノ谷 敏正 副幹事：森下 敏顯

第1962回

会長報告

仲田 廣志君

皆さん、こんにちは。8月も終わりというのに暑い日が続いています。暦の上では、8月23日頃を処暑というそうですが、暑さが落ち着く、終わるとい意味だそうですね。日中は、まだまだ暑い日が続いていますが、朝夕には涼しい気持ちの良い風を感じられるようになりました。夏から秋へと季節の変わり目の時期となりました。皆様には、くれぐれも体調管理にお気をつけいただきたく思います。

さて、今日は夏休みの間、白亜の別荘で静養されておりました山田会員が、明るく元気に例会に出席してくださいました。ご病気が快癒されましたことお祝い申し上げます。私達会員の喜びもひとしおです。これからも、健康管理にお気をつけいただき末永く私達のご指導、ご助言をいただきたくお願い申し上げます。

また、今日は、新入会員をお迎えすることになりました。後ほど入会式でご紹介させていただきますが、お名前は、大杉君です。若くて立派な方です。藤枝クラブ40番目の会員です。皆さんで暖かくお迎えしたいと思います。大杉君には、クラブの皆さんと交流を深める中でロータリーの魅力を実感していただけたらと思います。今月は、会員増強月間です。我がクラブも、今日は会員増強委員会の担当例会日ということで、大塚増強委員長が入念に準備してくださっています。会員増強は、クラブの継続性を考えますと、やはり今年度の重点項目であると思っています。この後の卓話で、大塚増強委員長から具体的な実行計画の提案がなされます。計画に添って全会員で意識を共有しつつ前に進めていただきますよう皆様

をお願い致しまして会長報告とさせていただきます。

幹事報告

池ノ谷 敏正君

- 藤枝市柔道連盟より
「第50回藤枝市柔道祭」のお礼と終了報告が届いております。
- 第2620地区より
伊東西RC例会場電話番号の変更が届いております。
- 第2620地区より
浜松RC「遠江学園へ機器寄贈と農作業支援」の報告が届いております。
- 第2620地区より
浜松RC「新出席管理システムの導入」の報告が届いております。
- 第2620地区より
浜松中RC・浜北RC・静岡日本平RCガバナー補佐期首訪問及びクラブ協議会の報告が届いております。
- 藤枝ゴルフ連盟事務局より
藤枝市民ゴルフ大会の大会開催要項が届いております。
- 藤枝市社会福祉協議会より
平成24年度藤枝市健康福祉大会のご案内が届いております。

入会式

オオスギ ノブヒコ
氏名：大杉 暢彦

勤務先：(有)ジェイウォール静岡
勤務先住所：藤枝市緑町2丁目1-33
役職名：取締役社長



出席報告

中森 義次君

本日のホームクラブ 出席者	前回の補正出席者
34 / 40 85.00%	35 / 39 89.74%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

石割君 櫻井君 大長君 畑君 落合君
仲田晃君

スマイルBOX

中森 義次君

- 私のこの度の入院に際しまして、ロータリークラブの皆様には大変なご心配を御かけ致しました。病名は脳梗塞でしたが、幸いにも軽く済みまして、無事退院することが出来ました事を御報告すると共に、今後は大事をとりつつ、養生するつもりであります。皆様の温かいこころづかいを心より感謝申し上げます。有難うございました。 山田 昭雄君
- 8月22日「平君、石割さんを祝う会」には多数の会員のご出席を頂き、有難うございます。当日の余剰金です。 石垣 善康君

スマイル累計金額 86,580円

委員会報告

『人生の終末は何処で?』

保健担当

柳原寿男君



終末の場として自宅を望みながら実際は、病院が看取りの終の場となることが多い。日本の在宅死亡率は15%、老人ホームや介護老人施設を含めても17~18%といわれている。

自宅療養が難しいのは家族の負担が大きいことが第一、ついで病状急変の際の対応への不安等が挙げられる。

諸外国例えばスウェーデンの自宅死亡率51%、オランダ31%、フランス24%と日本より高い。スウェーデンの場合、子供との同居率5%といわれるが、訪問看護婦数は、住民比で日本の約10倍とのことである。

これからの日本は、介護に関わる仕事を改めて評価し、仕事にふさわしい待遇を検討し、継続して仕事を続けられるような法制度を期待したい。

3分間スピーチ

小泉 克彦君



富士登山について

静岡県内に真夏の昼間でも10度前後の涼しい場所があるのを知っていますか?そこは3776mの富士山山頂です。毎年体力維持のため富士山に登っています。今年も7月16日の海の日に登ってきました。毎年梅雨明けのころ天気が安定しているので登るようにしています。

富士山頂上へは4つのルートあり、今年は富士宮口から登りました。AM4時ごろ藤枝を出発し水ヶ塚公園駐車場からの6時始発のシャトルバスに乗り富士山スカイライン五合目で降り2400mから登りはじめました。3、4時間で浅間大社奥宮に到着しますがここが最高地点ではなく左手に見える剣ヶ峰(測候所あと)が3776mの日本最高地点です。山頂では噴火口の周りの八神峰を巡回するお鉢めぐりを1時間かけて行い富士宮口から下山するのが通常のコースですが、私は、御殿場へ下山ルートから宝永火口をとおり約2時間で富

士宮口に戻りました。天気がよく頂上から富士五湖、伊豆半島などがよく見えました。

富士山には毎年約30万が登ります。2010年度には70歳以上の人が1243人登ったそうです。2011年度に登った最高齢の方は男性96歳、女性86歳だそうです。みなさんも機会があれば一度チャレンジしてみてください。

■ 会員増強委員会卓話

大塚 高弘君



7月15日の地区会員増強・維持セミナーにおいて2011年9月のRIの方針では、2015年6月30日までに会員を130万人(5%増)とする目標が出ました。

日本の場合は3月19日のゾーン合同会員増強維持セミナーで3年計画が発表され2012年に前年比2.42%の増加、2013年は3.43%、2014年4.41%となりました。

なぜ、会員増強が必要なのか？我々の奉仕活動をより活性化する為である。

ロータリーの使命は1)友愛、2)奉仕、3)高い倫理観、4)世を先導、そこで今もっとも必要なのは若い人・外国人・女性のもつ力を活用し、多様なリーダーシップが必要です。

また、日本のロータリーのSWOT分析(S強み、W弱み、O機会、T脅威)で、

Sの強み(Strengths)

- ・ 地域のリーダーの集まりでステータスが高い
- ・ 日本で90年以上の歴史がある
- ・ 世界理解・親善・世界平和を目指す理念を持っている
- ・ ポリオ撲滅運動をやっている
- ・ 貧困、識字率の向上、水と衛生などの問題に取り組む奉仕活動をやっている
- ・ 長い青少年交換の歴史がある
- ・ 職業の多様性が高く保持している

- ・ 米山奨学会がある(日本のみ)
- ・ 奉仕活動をする経済力がある
- ・ 一流のホテル・レストランで会合をしている
- ・ 歴史あるクラブでは奥様方のしっかりした組織があり活動も活発である
- ・ 新クラブが設立されるとすぐには消滅せず10年以上継続する

今年とは特別な年(田中会長の年)是非目標3%を実現しよう

これらの事から、藤枝ロータリークラブでは会員増強・維持実行計画をたて、今年純増3%以上又は1人以上を目標に3年後の2015年には会員数を42人(毎年前年比3%増加)にしましょう

そこで、どうしたら会員を増やせるか？

今年3つの事を実行したいを思います。

候補者のリスト化(職業分類の未充填業種)

例会時に現状報告及び候補者の紹介

増強グループを作って推薦者を出す(4つの増強グループ)

増強グループの役割

1 新会員を推薦し入会してもらう

2 会員維持の為に親睦

若い会員に長老会員から声を掛ける

3 ロータリーPR活動

ロータリーの友やクラブ広報紙を人の集まる所に置いてもらい活動を知ってもらう

会員増強・維持に一生懸命頑張りますので

どうか、皆様方のご協力宜しくお願いします。



(担当/池谷君)